

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

東

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社

上場取引所

コード番号 8096

URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 岡崎 恭弘

(TEL) 03 (5250) 6823

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	48,449	8.6	6,739	13.3	6,778	13.6	4,540	15.0
2019年3月期第3四半期	44,593	10.3	5,946	9.6	5,969	9.1	3,946	9.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4,565百万円 (18.4%) 2019年3月期第3四半期 3,855百万円 (5.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	158.77	—
2019年3月期第3四半期	138.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	64,764	50,126	77.3
2019年3月期	68,170	49,422	72.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 50,070百万円 2019年3月期 49,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	55.00	—	70.00	125.00
2020年3月期	—	65.00	—		
2020年3月期(予想)				65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	68,000	0.9	10,500	4.2	10,500	3.7	6,800	0.9
								237.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	28,633,952株	2019年3月期	28,633,952株
2020年3月期3Q	36,522株	2019年3月期	36,245株
2020年3月期3Q	28,597,576株	2019年3月期3Q	28,597,831株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、引き続き輸出を中心に弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界経済は、米中の通商問題を巡る動向や、英国のEU離脱問題などの影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しました。

国内IT業界におきましては、デジタルトランスフォーメーションをキーワードとして、戦略的なIT投資に対する需要の高まりに加え、働き方改革を契機とした業務効率化を目的とするシステム投資が増加傾向にあることなどから、事業環境は堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力してまいりました。

具体的には、働き方改革の一環として堅調な仮想デスクトップ(VDI)環境の構築や企業内のデータ量の増大に伴い設備投資が旺盛なストレージ基盤の構築ビジネスに加え、サービス提供型ビジネスの拡充などにも注力しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、484億4千9百万円となり、前年同期比38億5千5百万円（前年同期比 8.6%増）の増収となりました。営業利益は、67億3千9百万円となり、前年同期比7億9千2百万円（前年同期比 13.3%増）の増益、経常利益は、67億7千8百万円となり、前年同期比8億9百万円（前年同期比 13.6%増）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、45億4千万円となり、前年同期比5億9千3百万円（前年同期比 15.0%増）の増益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

システム事業の売上高は、337億4千3百万円となり、製造業や流通業向けのサーバー関連事業、高付加価値のストレージ関連事業が堅調に推移したことから、前年同期比25億6千7百万円（前年同期比 8.2%増）の増収、営業利益は39億5千万円となり、前年同期比6億8千7百万円（前年同期比 21.1%増）の増益となりました。

(サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、147億5百万円となり、サーバー関連の保守契約売上や、システム構築案件に伴う作業代収入などの増加により、前年同期比12億8千7百万円（前年同期比 9.6%増）の増収、営業利益は27億7千5百万円となり、前年同期比8千7百万円（前年同期比 3.2%増）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、593億2千5百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が61億5千万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%増加し、54億3千9百万円となりました。これは、建物及び構築物が8億5千8百万円増加したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて26.3%減少し、123億3千9百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が20億7百万円、未払法人税等が18億7千万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.9%増加し、22億9千7百万円となりました。これは、資産除去債務が4億8百万円増加したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、501億2千6百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益45億4千万円の計上および配当金38億6千万円の支払いにより、利益剰余金が6億7千9百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の72.4%から77.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、2019年4月26日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,811,306	40,120,406
受取手形及び売掛金	16,376,070	10,225,304
リース投資資産	19,825	15,860
たな卸資産	1,549,373	4,743,327
その他	3,636,107	4,220,329
流動資産合計	63,392,683	59,325,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	359,311	1,217,404
その他（純額）	881,816	910,665
有形固定資産合計	1,241,128	2,128,070
無形固定資産		
その他	366,754	550,265
無形固定資産合計	366,754	550,265
投資その他の資産		
投資有価証券	810,974	912,442
繰延税金資産	1,350,368	835,970
その他	1,016,184	1,019,925
貸倒引当金	△7,782	△7,644
投資その他の資産合計	3,169,744	2,760,694
固定資産合計	4,777,627	5,439,029
資産合計	68,170,311	64,764,257

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,789,199	5,781,901
未払法人税等	1,954,656	83,861
前受収益	3,283,215	3,556,555
賞与引当金	1,066,092	353,382
役員賞与引当金	222,360	102,907
その他	2,432,470	2,461,227
流動負債合計	16,747,994	12,339,837
固定負債		
役員退職慰労引当金	14,646	—
退職給付に係る負債	1,691,200	1,672,652
資産除去債務	177,587	586,391
その他	116,088	38,675
固定負債合計	1,999,523	2,297,719
負債合計	18,747,517	14,637,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	32,753,825	33,433,462
自己株式	△31,125	△32,011
株主資本合計	48,866,308	49,545,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,708	220,600
繰延ヘッジ損益	△7	△268
為替換算調整勘定	79,952	75,580
退職給付に係る調整累計額	250,159	229,842
その他の包括利益累計額合計	502,813	525,755
非支配株主持分	53,672	55,885
純資産合計	49,422,793	50,126,700
負債純資産合計	68,170,311	64,764,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	44,593,876	48,449,366
売上原価	32,124,457	34,792,399
売上総利益	12,469,418	13,656,966
販売費及び一般管理費	6,522,956	6,917,608
営業利益	5,946,462	6,739,358
営業外収益		
受取利息	4,442	4,304
受取配当金	9,800	14,316
助成金収入	6,723	12,266
雑収入	6,744	10,294
営業外収益合計	27,710	41,182
営業外費用		
支払利息	371	311
雑支出	4,090	1,496
営業外費用合計	4,461	1,808
経常利益	5,969,711	6,778,732
特別利益		
固定資産売却益	—	1,354
投資有価証券売却益	—	960
特別利益合計	—	2,314
特別損失		
固定資産除却損	145	966
固定資産売却損	—	4,130
ゴルフ会員権売却損	2,185	—
特別損失合計	2,330	5,096
税金等調整前四半期純利益	5,967,380	6,775,951
法人税、住民税及び事業税	1,606,458	1,732,539
法人税等調整額	411,492	503,036
法人税等合計	2,017,951	2,235,575
四半期純利益	3,949,429	4,540,375
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,739	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,946,689	4,540,316

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,949,429	4,540,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,443	47,892
繰延ヘッジ損益	△123	△261
為替換算調整勘定	△4,737	△2,217
退職給付に係る調整額	19,804	△20,316
その他の包括利益合計	△93,499	25,097
四半期包括利益	3,855,929	4,565,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,853,050	4,563,259
非支配株主に係る四半期包括利益	2,878	2,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	31,175,481	13,418,394	44,593,876
セグメント間の内部売上高 又は振替高	121,857	283,646	405,504
計	31,297,339	13,702,041	44,999,380
セグメント利益	3,262,112	2,688,555	5,950,668

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	5,950,668
セグメント間取引消去	△4,205
四半期連結損益計算書の営業利益	5,946,462

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	33,743,454	14,705,912	48,449,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	86,650	253,219	339,869
計	33,830,104	14,959,131	48,789,236
セグメント利益	3,950,021	2,775,928	6,725,949

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	6,725,949
セグメント間取引消去	13,408
四半期連結損益計算書の営業利益	6,739,358

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。